

【JST 女子中高生の理系進路選択支援プログラム】
「香川大学ダイバーシティ&サイエンス 理系選択応援プロジェクト」
サマースクール 2024@e-とぴあ・かがわ
「生き物の模様を再現してみよう！ —プログラミング体験と理系進路選択—」 実施報告

日 時: 2024年8月9日(金) 13:00~15:00
会 場: 情報通信交流館 e-とぴあ・かがわ クラスルームB
(高松市サンポート 2-1 高松シンボルタワー タワー棟 4階)
講 師: 情報通信交流館 e-とぴあ・かがわ ICT教育普及担当 馬場道浩氏
アシスタント: 香川大学創造工学部・創発科学研究科の学生
参加者数: 中学生13名及び保護者8名

香川大学ダイバーシティ&サイエンス理系選択応援プロジェクトのサマースクール2024を8月9日に、情報通信交流館 e-とぴあ・かがわの協力を得て、実施しました。

前半のプログラミング体験では、講師の馬場氏によるチューリングパターン（生き物の体の模様などが数式を使って説明できる考え方）についての解説から始まり、実際に「スクラッチ」というプログラミング言語を使用しながら、生き物の模様を再現していきました。香川大学の学生・院生がサポートに入り、様々な模様を作り出し、できた模様を、スマホで撮影している参加者もいました。

後半のキャリアトークでは、吉岡さん（創造工学部）、錦織さん、横山さん、島さん、田中さん（創発科学研究科）の5名から、中高時代の勉強や部活の話、進路選択や受験、大学での研究やプライベートライフ、将来の進路や夢についてそれぞれお話をいただきました。会場からも多くの質問が寄せられ、最後は5人から中学生への応援メッセージで終了となりました。

アンケートでは、「楽しかったです！ またみなさんの話を参考にして将来についてしっかり考えられたらいいなと思う」（中学生）、「理系は女子希望者が少ないイメージだったが、実際に話を聞いて娘が理系に進学してもよいと思えた」（保護者）という声が寄せられました。



講師の馬場氏



キャリアトークを行う学生のみなさん

(左から、島さん、横山さん、吉岡さん、錦織さん、田中さん)